



私たちの安全を守る高山消防署職員の方皆さん

特集 火の用心! あなたの大切な命や財産を守るために

冬は火災の多い季節、火の元に注意を

暖房器具を使う機会が多い冬は、火災が多くなります。今回の特集では、火災予防のポイントや、私たちができる火災予防の習慣や対策、地域で活躍する消防組織などをご紹介します。

**全国の総出火件数は
3万4千件超え(令和2年)**

この件数は、1日あたり95件、15分ごとに1件の火災が発生したことになります。住宅火災による死者の約7割が高齢者となっており、主な原因として逃げ遅れや、出火後に再度、家の中に戻ったことが挙げられます。また、建物火災で多い出火原因は、「コンロ」、「たばこ」、「電気機器」、「放火」、「配線器具」の順となっています。

市内で、本年、発生した火災件数は27件(11月23日現在)で、既に昨年の火災件数(22件)を上回っています。

火災は、家族や自分の命、家などの大切な財産を奪ってしまいます。毎年、火を使う機会が多くなる冬から春にかけて出火件数が多くなります。自分や大切な人の命、財産を守るためにも、火災予防について考えてみましょう。

問合せ 予防課 ☎32-33027

